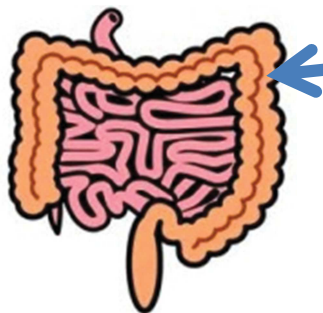


衛生看護科・健康福祉科では実際にどのような学習をしているのでしょうか。ちょっと体験してみましょう。

《衛生看護科》

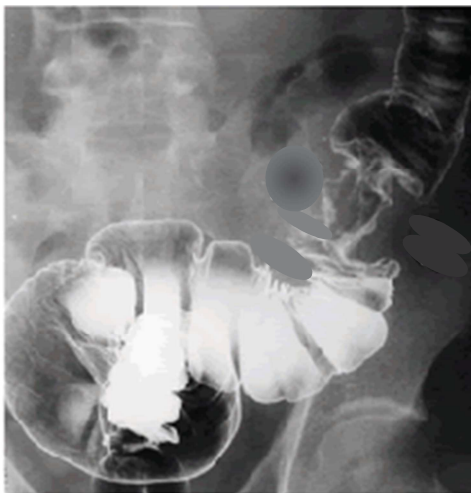
成人期に多い大腸がんについて学びましょう。まず、正常な大腸の写真を見てみましょう。白く映し出されている部分が大腸で、大腸はほぼ同じ太さで、お腹の中を走行しています。



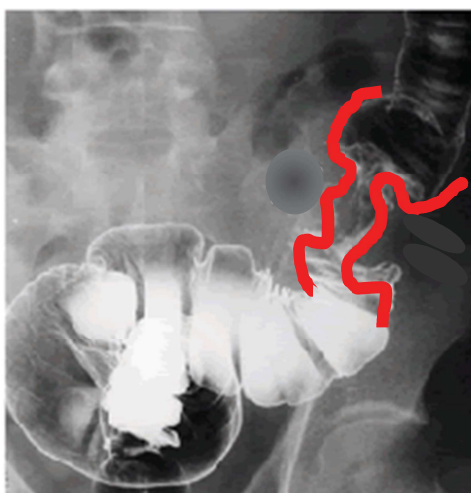
オレンジ色の部分が大腸です。



では、みなさん、次の写真のどこに大腸がんがあるか分かりますか？



実は、この赤いラインの部分です。がんによって通り道が狭くなっています。これは、アップルコアサインと言い、大腸がん特有の所見です。リンゴの芯に似ていることからアップルコアサインと言われるようになったそうです。



《健康福祉科》

目や耳や手足に障害のある方の生活をお手伝いする補助犬は3種類あります。「盲導犬」「聴導犬」とあと1つはなんでしょうか。



答えは、「介助犬」です。

すべての人にとって使いやすいような製品、情報、環境のデザインをなんというのでしょうか。

ア.ユニバーサルデザイン  
ウ.ノーマライゼーション

イ.バリアフリー

答えは、「ア」です。

お家のシャンプーとリンスの違いが目を閉じていてもわかるようになっていきます。入浴の際、見てみてください。お酒とジュースもデザインを変えて区別されていますよ。知っていますか。



では、みなさん。最後に「福祉」とは、なんだと思いますか。

ふだんの  
くらしを  
しあわせにする

と、考えてはいかがでしょうか。

